

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物及び建物附属設備……………定額法による減価償却を実施している。

什器備品……………定率法による減価償却を実施している。

(2) 消費税について

消費税の計算については、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,612,345	0	0	2,612,345
小 計	2,612,345	0	0	2,612,345
特定資産				
会館取得準備積立金	100,000,000	0	97,167,299	2,832,701
都民参加型イベント開催準備資金	6,000,000	0	6,000,000	0
小 計	106,000,000	0	103,167,299	2,832,701
合 計	108,612,345	0	103,167,299	5,445,046

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	2,612,345	0	(2,612,345)	0
小 計	2,612,345	0	(2,612,345)	0
特定資産				
会館取得準備積立金	2,832,701	0	(2,832,701)	0
都民参加型イベント開催準備資金	0	0	(0)	0
小 計	2,832,701	0	(2,832,701)	0
合 計	5,445,046	0	(5,445,046)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額、及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	13,901,994	231,700	13,670,294
建 物 附 属 設 備	31,130,000	573,188	30,556,812
什 器 備 品	5,726,967	3,738,253	1,988,714
合 計	50,758,961	4,543,141	46,215,820

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

引当金なし